

「諏訪湖の浚渫課題」ワーキンググループ 活動報告

諏訪地域振興局企画振興課

1 目 的

諏訪湖創生ビジョンの改定（施策の見直し）において新たな課題として明記された「利水・生態系浚渫」について、地域では、実施に積極的な要望がある一方、生態系への配慮が必要という意見もあるため、諏訪湖創生ビジョン推進会議にワーキンググループを設置し、令和5～9年度の試行的な浚渫に対する効果的な方法、実施場所について意見交換し地域の合意形成を図る。

(参考)諏訪湖創生ビジョンの改定(施策の見直し)(案)

5.3 湖辺面活用・まちづくり 5.3.1 水辺整備と湖辺面の利活用 今後5年間の取組(県・流域市町村)

(3)利水・生態系浚渫

国民スポーツ大会の開催、諏訪湖の水深が浅くなることへの懸念、船舶等の運行支障のおそれ、ヒシの大量繁茂による景観・環境の悪化を懸念し、新たに利水・生態系保全を目的とした浚渫の要望がある一方、過去の浚渫により貝やエビなどの水生動物がいなくなったことから、生態系への配慮が必要という意見も出されています。これらを踏まえ、具体的な箇所ごとの利活用の方向性(生態系の空間を維持、砂浜整備、景観への配慮等)について、地域のコンセンサスを得たうえで、効果的な浚渫箇所・方法を調査・検証していきます。

2 これまでの活動内容

期日	内容	概要
R5.3.23	設置	第9回諏訪湖創生ビジョン推進会議において設置了承
R5.4.28	第1回会議	場所:諏訪合同庁舎 参加者:43名 内容: 【学び】 ・これまでの諏訪湖浄化や浚渫の取組と現在の課題(諏訪湖クラブ) ・現在の諏訪湖の状況(諏訪建設事務所) 【意見交換】 ・浚渫のあり方 ・浚渫が必要だと思う箇所、浚渫すべきでないと思う箇所 ※白地図に希望を落とし込みながら、意見を共有
R5.5.25	第2回会議	【本日開催予定】 内容(予定) ・浚渫についての学び ・浚渫が必要だと思う箇所、浚渫すべきでないと思う箇所を、構成団体や地域の方々の意見を踏まえ検討し候補地を選定

3 今後のスケジュール(予定)(令和5年度)

ワーキンググループの活動		(建設事務所)	(環境部)
R5.4	第1回会議		
5	第2回会議	年度内に2回程度の「浚渫に関する勉強会」を開催	
6	第3回会議		
7	第4回会議		
8～	※R5年度の実施箇所が決定すれば、工事及び調査を実施		浚渫工事
R6.3			
4			事後調査